

第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会

奈良県準備委員会

## 第 7 回常任委員会

令和 8 年 3 月 2 6 日（木）

ホテル日航奈良 4 階「羽衣」



**第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会**  
**奈良県準備委員会 第 7 回常任委員会資料目次**

● 報 告

- 1 奈良県準備委員会常任委員の変更について . . . P 1
- 2 各専門委員会の審議結果について . . . P 2～11
- 3 第 85 回国民スポーツ大会開催申請について . . . P 12

● 議 事

第 1 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会 競技会場地市町村第 5 次選定 (案) . . . P 13～14

第 2 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会 開催予定施設の変更 (案) . . . P 15～20

第 3 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村  
第 2 次選定 (案) . . . P 21～22

第 4 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会  
総合開・閉会式会場地選定 (案) . . . P 23

第 5 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会 記録業務基本方針 (案) . . . P 24～25

第 6 号議案

- 第 30 回全国パラスポーツ大会  
審判員・要資格運営員養成計画 (案) . . . P 26～27

第 7 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会  
宿泊・衛生基本方針 (案) . . . P 28～29

第 8 号議案

- 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会  
輸送・交通基本方針 (案) . . . P 30～31



# 報 告



奈良県準備委員会常任委員の変更について

令和7年8月6日から令和8年3月25日までの間における常任委員の変更について報告する。

機関・団体名	役職	新任者	前任者
奈良県市議会議長会	会長	大西 淳文	森岡 弘之
奈良県商工会議所連合会	会長	橋本 隆史	小山 新造
公益社団法人日本青年会議所 近畿地区奈良ブロック協議会	会長	小城 世督	南 喬

## 各専門委員会の審議結果について

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会奈良県準備委員会会則第13条第2項の規定に基づき、各専門委員会の審議結果について下記のとおり報告する。

### ●総務企画専門委員会

〔第7回〕

開催日時場所：令和8年2月13日（金）「奈良県コンベンションセンター」

審議事項

- （付託事項）：第85回国民スポーツ大会 競技会場地市町村第5次選定（案）
- 第85回国民スポーツ大会 開催予定施設の変更（案）
- 第85回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第2次選定（案）
- 第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会  
総合開・閉会式会場地選定（案）

審議結果：原案のとおり決定した。

### ●競技運営専門委員会

〔第5回〕

開催日時場所：令和8年2月25日（水）「ホテル リガーレ春日野」

審議事項

- （委任事項）：第85回国民スポーツ大会 競技用具整備要項（案）
- 第85回国民スポーツ大会 デモンストラーションスポーツ募集  
要項（案）
- （付託事項）：第85回国民スポーツ大会 記録業務基本方針（案）について
- 第30回全国パラスポーツ大会 審判員・要資格運営員養成計画（案）  
について

審議結果：原案のとおり決定した。

●**広報・県民運動専門委員会**

〔第3回〕

開催日時場所：令和8年1月29日（木）「奈良県コンベンションセンター」

審議事項

（委任事項）：第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会  
愛称・スローガン採用作品の決定について

審議結果：原案のとおり決定した。

●**宿泊・衛生専門委員会**

〔第1回〕

開催日時場所：令和8年1月28日（水）「ホテル リガーレ春日野」

審議事項

（付託事項）：第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会  
宿泊・衛生基本方針（案）

審議結果：原案のとおり決定した。

●**輸送・交通専門委員会**

〔第1回〕

開催日時場所：令和7年12月18日（木）「奈良県コンベンションセンター」

審議事項

（付託事項）：第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会  
輸送・交通基本方針（案）

審議結果：原案のとおり決定した。

## 第 85 回 国民 スポーツ 大会 競技 用具 整備 要 項

### 1 趣 旨

この要項は、「第 85 回 国民 スポーツ 大会 競技 用具 整備 基本 方針」(以下「基本 方針」という。)に基づき、第 85 回 国民 スポーツ 大会 (以下「大会」という。)の競技 運営 に 万 全 を 期 する と 同 じ に、大 会 を 契 機 と して スポ ー ツ の 普 及 ・ 振 興 に 資 する こ と を 目 的 と し、大 会 開 催 に 必 要 な 競 技 用 具 の 整 備 に つ い て 必 要 な 事 項 を 定 め る。

### 2 競技 用具 の 区 分

(1) この要項でいう競技用具とは、次表のとおりとする。

		区分	内容	例示
競 技 用 具	競 技 用	備品	競技を実施するために直接必要な備品 (施設及び施設に付帯するものは除く)	ゴールポスト、 卓球台、得点板等
		消耗品	競技を実施するために直接必要な消耗品	ボール、フラッグ、 ネット等
用 具	運 営 用	備品	競技を実施するために直接必要な備品以外 のもので、競技会運営に必要な備品 (施設及び施設に付帯するものは除く)	机、テント、 放送器具等
		消耗品	競技を実施するために直接必要な消耗品以 外のもので、競技会運営に必要な消耗品	事務用品、清掃用具等

(2) この要項で備品とは、比較的長期にわたって、その性質又は形状を変更することなく使用に耐えるもので、取得価格が 50,000 円以上の物品をいう。

(3) この要項で消耗品とは、備品以外の物品をいう。

### 3 競技 用具 整備 計画 の 作 成

(1) 競技用具整備計画は、会場地市町村が県競技団体及び県と協議の上、作成する。

(2) 競技用具の規格及び数量については、県及び会場地市町村が県競技団体と協議の上、公益財団法人日本スポーツ協会及び中央競技団体と調整し決定する。

(3) 競技用具の整備に当たっては、大会時に使用可能な現有の競技用具を活用し、不足する場合には借用する。特に、大会終了後の利活用が困難なものはできる限り借用する。

なお、現有活用及び借用により整備してもなお不足する競技用具については購入する。

(4) 競技用具の整備時期は、競技別リハーサル大会の実施などを勘案し調整する。

#### 4 業務分担及び経費負担

(1) 競技用具の借用は、会場地市町村が行うものとし、その経費を負担する。なお、必要がある場合には、県が会場地市町村の依頼により斡旋に努める。

(2) 競技用具の購入は、次表の業務分担及び経費負担区分により行うものとする。

業務分担及び 経費負担区分 競技会場及び 練習会場の施設区分	県	会場地市町村
県有施設	競技用備品	競技用消耗品 運営用備品及び消耗品
市町村有施設	—————	競技用備品及び消耗品 運営用備品及び消耗品
その他の施設	—————	競技用備品及び消耗品 運営用備品及び消耗品

(3) 基本方針に定める「一般の利活用が見込めない競技用具や通常の競技会運営に必要な競技用具の量及び質を超えて整備しなければならないもの」については、必要に応じて県と会場地市町村が別途協議する。

#### 5 競技用具の保管及び利活用

購入した競技用具の保管及び大会後の利活用等については、購入した者の責任において行うものとする。

#### 6 その他

この要項に定めるもののほか、競技用具整備に必要な事項は、県と会場地市町村が別途協議するものとする。

## 第85回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ募集要項

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会  
奈良県準備委員会事務局

### 1 趣旨

第85回国民スポーツ大会において、県民の参加機会をより多く設けることで、多くの県民が生涯を通じてスポーツに親しみ、その楽しさや喜びを享受するとともに、スポーツへの参加を通して世代間や地域間の交流の輪を広げ、「生き活きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県」を実現するため、県民誰もが参加できるデモンストレーションスポーツ（以下「デモスポ」という。）の実施競技及び会場地市町村を募集する。

### 2 募集対象

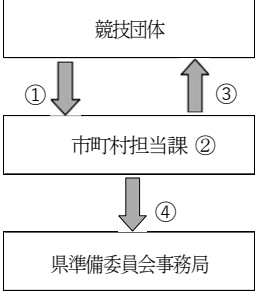
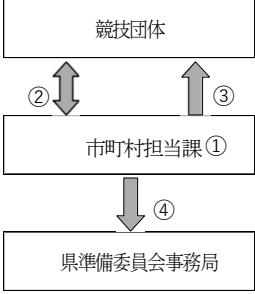
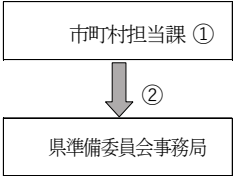
原則、県内に居住する者を参加対象として、子どもから高齢者まで幅広い世代の方が気軽に参加できる実施競技及び競技を行う会場地市町村を募集する。

### 3 募集期間

- ・第1次募集：令和8年6月～12月頃（予定）
- ・第2次募集：令和9年4月～7月頃（予定）
- ※ 必要に応じて第3次以降の募集を行います。

### 4 応募方法

市町村と競技団体（主管団体）が協議・合意した上で、市町村が「開催希望申請書（市町村作成）」に「競技団体調書（競技団体（主管団体）作成）」を添えて、第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会奈良県準備委員会（以下「県準備委員会」）事務局へ提出する。

(1) 競技団体が開催を希望する場合	(2) 市町村が開催を希望する場合 <主管する競技団体がある場合>	(3) 市町村が開催を希望する場合 <主管する競技団体がない場合>
		
<p>① 市町村へ開催要請 ② 市町村内で検討 ③ 競技団体へ開催可否の回答 ④ 開催可の場合、市町村は「開催希望申請書」に「競技団体調書」を添えて応募する。 ※「競技団体調書」は、市町村が求めるタイミングで作成</p>	<p>① 市町村で検討 ※ 必要に応じて、市町村スポ協（体協）、総合型地域クラブ等と相談 ② 競技団体と開催について協議 ③ 競技団体へ決定内容等の回答 ④ 開催する場合、市町村は「開催希望申請書」に「競技団体調書」を添えて応募する。 ※「競技団体調書」は、市町村が求めるタイミングで作成</p>	<p>① 市町村で検討 ※ 必要に応じて、市町村スポ協（体協）、総合型地域クラブ等と相談 ② 市町村が、「開催希望申請書」に「競技団体調書」を添えて応募する。 ※「競技団体調書」は、記入可能な部分のみを記入</p>

※要項及び様式は以下のページからダウンロードしてください。

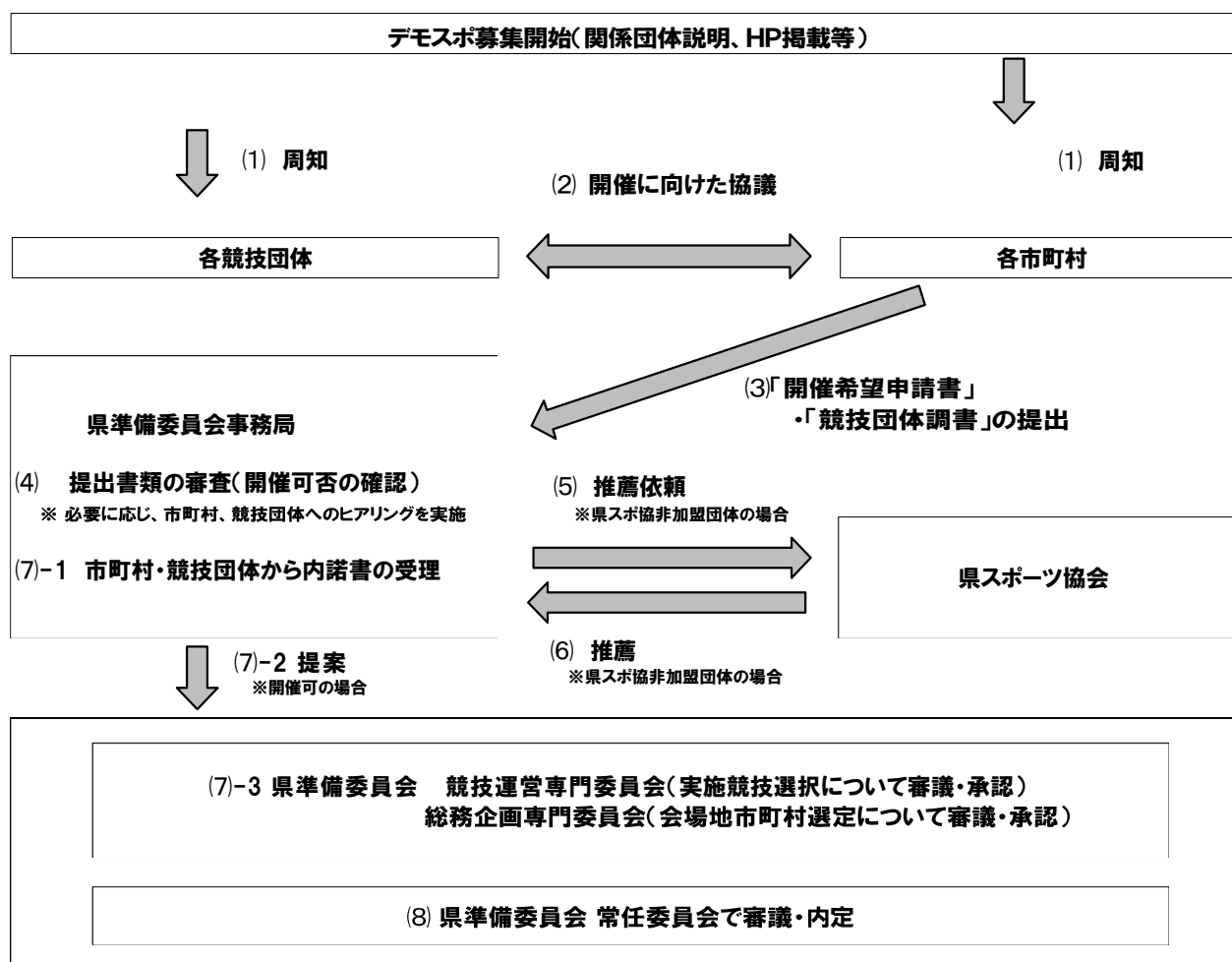
【奈良県HP】

【URL】

5 実施競技選択・会場地市町村選定までの流れ

- (1) 県準備委員会は、市町村・県スポーツ協会・県レクリエーション協会等への説明及び募集の周知を行う。
  - (2) 市町村と競技団体において、開催実施に向けた協議を行う。（市町村から競技団体へ開催を要望することも可能）
  - (3) 市町村と競技団体で開催の合意後に、市町村は「開催希望申請書」と「競技団体調書」を県準備委員会事務局へ提出する。
  - (4) 県準備委員会事務局において提出書類の審査を行う。  
・必要に応じて、市町村及び競技団体へのヒアリングを実施する。
  - (5) 県スポーツ協会非加盟団体の競技の場合は、県準備委員会事務局が一括して県スポーツ協会へ推薦依頼を申請する。
  - (6) 県スポーツ協会で非加盟団体の推薦について審査し、結果を県準備委員会事務局に回答する。
  - (7) 県準備委員会事務局は、市町村・競技団体から内諾書の受理後、競技運営専門委員会において実施競技選択、総務企画専門委員会において競技会場地市町村選定候補の審議・承認を行う。
  - (8) 常任委員会において実施競技選択及び競技会場地市町村選定の審議・内定を行う。
- ※ 会場地として選定された市町村及び競技団体は、開催に向けた準備を進める。

【会場地選定までの流れ・フロー図】



6 応募における留意点

「第85回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針」に基づくものとし、以下の点に留意すること。

- (1)原則として県スポーツ協会加盟団体の競技であること。これ以外の競技を実施する場合は、県の特性を生かしたものの、あるいは県民のスポーツの推進のため重点的に実施されているもので、いずれも県スポーツ協会の推薦のものとする。なお、正式競技、公開競技の開催に支障のない範囲で実施しなければならない。
- (2)競技運営の主管は、競技団体等とする。
- (3)参加対象は、原則として県内に居住している者とする。
- (4)実施時期は、国スポ開催年の4月1日から大会閉会までの期間とする。ただし、総合開・閉会式当日は除き、実施期間は1日を原則とする。
- (5)市町村が現在実施している競技会やイベント等をデモンストレーションスポーツとして実施することができる。

7 応募・問合せ先

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会  
 奈良県準備委員会事務局  
 〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30  
 TEL：0742-27-9863 FAX：0742-23-7105

【国民スポーツ大会における実施競技】

	正式競技 (41競技)	特別競技 (1競技)	公開競技 (8競技)	デモンストレーションスポーツ
実施競技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年実施39競技</li> <li>・隔年実施2競技</li> <li>※天皇杯・皇后杯対象</li> <li>※冬季大会競技を含む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校野球</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・綱引</li> <li>・ゲートボール</li> <li>・武術太極拳</li> <li>・パワーリフティング</li> <li>・バウンドテニス</li> <li>・エアロビック</li> <li>・スポーツチャンバラ</li> <li>・ダンススポーツ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正式競技・特別競技・公開競技以外の県スポーツ協会加盟団体競技</li> <li>・県スポーツ協会の推薦する競技・レクリエーション</li> </ul>
開催	必須		任意	任意
目的	競技力の向上		生涯スポーツの振興	生涯スポーツの振興
参加者	都道府県選手団		全国から参加可能	県内居住者
競技運営	(公財)日本スポーツ協会加盟 競技団体、会場地市町村	(公財)日本高等学校野球 連盟、会場地市町村	当該中央競技団体	県競技団体が主管※1
決定時期	本大会開催5年前 (開催内定時)			本大会開催3年前 (開催決定時)

※1市町村、総合型地域クラブ等が主管団体として開催することも可能

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会  
愛称・スローガン採用作品の決定について

(1) 制定の方針

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会を象徴し、広く県民に愛される愛称及びスローガンを公募し、制定する。

(令和6年11月12日第1回広報・県民運動専門委員会決定)

(2) 募集

①募集期間 令和7年7月1日～9月12日

②応募資格 制限なし

③募集作品

愛称 … 親しみやすく呼びやすい、奈良県らしさあふれる言葉で表現された、2031年に開催される国民スポーツ大会・全国パラスポーツ大会の呼び名

スローガン … 奈良県が目指す大会の姿を印象づける言葉・キャッチコピー

④募集の結果

応募者数 1,661人

(内訳) 奈良スーパーアプリ 1,570人

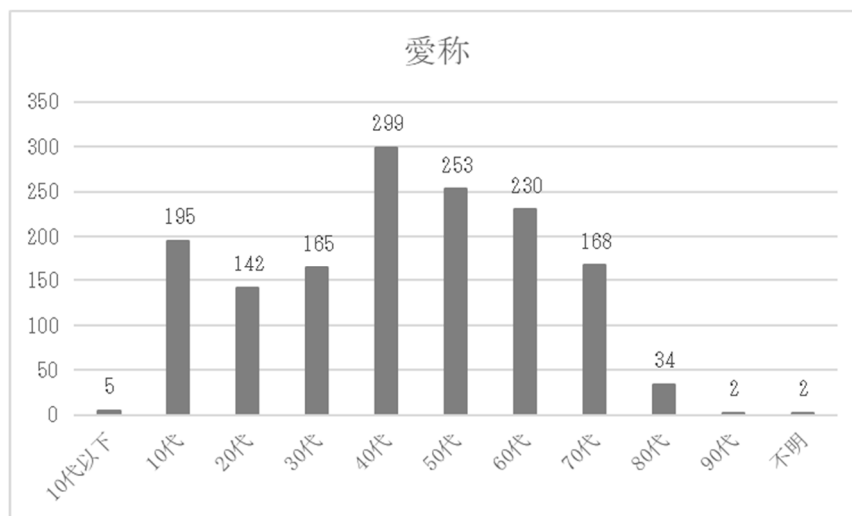
応募チラシ・はがき 91人

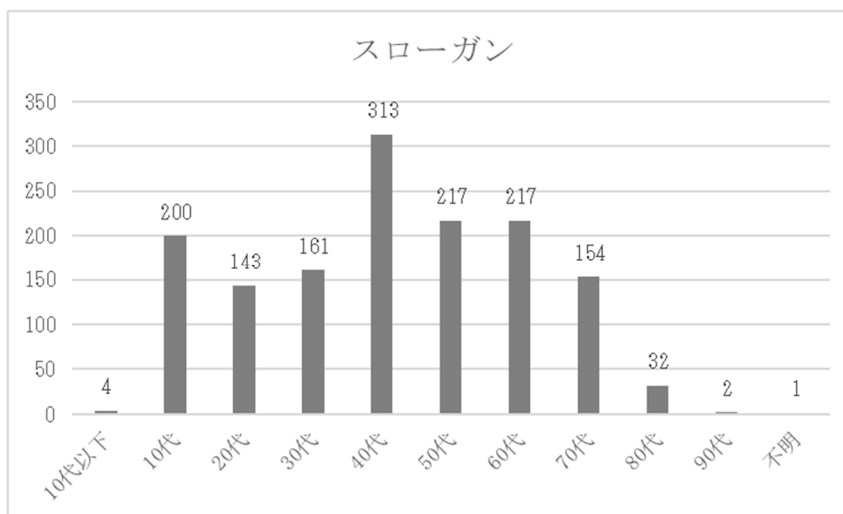
作品数

愛称 1,495点

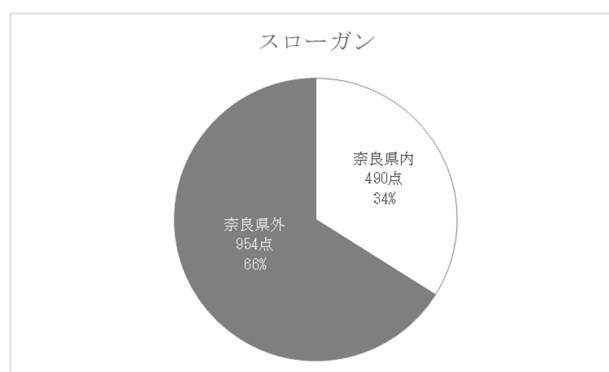
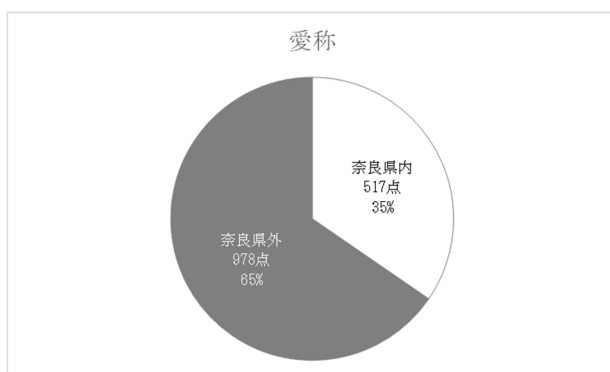
スローガン 1,444点

○年代別





○県内・県外別



(3) 選定の経過と今後の予定

R7. 9. 13～10. 15	事務局による調整 ①形式審査（募集要項に定めた事項を満たしていない作品を除外） 愛称 1,322 点、スローガン 1,035 点を選定 ②用字（ひらがな・カタカナ・漢字・ローマ字）の違い、 複数のキーワードを含む作品で並び順が異なる作品、開催年 「2031」の有無が異なる作品を統合。 愛称 55 点、スローガン 56 点を選定
R7. 10. 16～11. 7	選定部会 書類審査 1 回目 愛称 29 点、スローガン 27 点を選定
R7. 11. 11～12. 5	選定部会 書類審査 2 回目 愛称 15 点、スローガン 14 点を選定
R7. 12. 23	選定部会 愛称・スローガン 10 組を選定
R7. 12. 24～R8. 1. 16	先行商標調査・著作権確認
<u>R8. 1. 29</u>	<u>第 3 回広報・県民運動専門委員会</u> <u>採用作品決定</u>
R8. 3. 26	常任委員会 採用作品報告 公表

## 第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会 愛称・スローガンの決定について

### 愛称

#### はじまりの地なら国スポ・全スポ

作者 平嶋 航さん（神奈川県/20 歳）

- ※ 応募作品の一部を修正しています。原作「はじまりの地奈良国スポ・全スポ」
- ※ 応募があった 2 名の中から抽選により懸賞当選者を決定しました。

本県で開催する国民スポーツ大会は、新たな大会のかたちをつくることにより、県民や地域社会の未来を拓き、スポーツを中心としたつながりを生み出すことを目指しています。あわせて、全国パラスポーツ大会は、全国障害者スポーツ大会から名称を変更して初めて開催される大会を、奈良県が「はじまりの地」として迎えることとなります。

「新たな大会のはじまり」が多くの感動と希望につながることを願い、この愛称のもと、皆様とともに両大会を創り上げていきます。

### スローガン

#### やまとの鼓動 未来へ響け

作者 大窪 誠一郎さん（兵庫県/68 歳）

やまとの地に集う選手や観客、そして大会に関わるすべての人の躍動する力と高まる思いを、「鼓動」として表現しました。

大会を通じて生まれる喜びや感動、新たな人と人のつながりが、世代や地域、障害の有無を越えて広がり、希望となって次の時代へと受け継がれていくようにとの願いを込めました。

## 第 85 回国民スポーツ大会 開催申請について

### 1 趣旨

国民スポーツ大会開催基準要項に基づき、令和8年（大会開催5年前）に開催申請の手続きを行う。

### 2 大会開催の申請

#### (1) 開催申請の位置づけ

開催申請提出順序了解県は、大会開催5年前の年の6月に開催申請書を提出し、開催申請を行うこととされている。日本スポーツ協会は、申請に基づいて調査審議の上、文部科学省と協議し、大会開催地を内定する。

#### (2) 開催申請の主体

県スポーツ協会、県知事、県教育委員会教育長が連署の上、日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣あてに開催申請書を提出する。

#### (3) 提出書類

開催申請書及び添付書類

(添付書類)

県議会決議書、実施予定競技、実施予定競技の会場とその施設概要ほか

### 3 開催に向けた手続き

年月		手続き
経過	令和2年11月	文部科学省、日本スポーツ協会、全国障がい者スポーツ協会に開催要望書を提出
	令和3年1月	日本スポーツ協会理事会において、第85回国民スポーツ大会開催申請書提出県として了解（奈良県開催が内々定）
開催5年前	令和8年6月	開催申請
	令和8年7月	開催内定
開催3年前	令和10年	開催決定
開催前年	令和12年	リハーサル大会
開催年	令和13年	本大会

議 事



第85回国民スポーツ大会 競技会場地市町村第5次選定（案）

【 競 技 別 】

No.	競技（種目名）		種別	市町村名	開催予定施設
1	水泳	飛込	全種別	大阪府 大阪市	A s u e 大阪プール
		アーティスティック スイミング	少年女子		
		オープンウォーター スイミング	男子 女子	天理市	(仮称) 白川ダム特設オープンウォータースイミング会場
2	ローイング		全種別	川上村	(仮称) おおたき龍神湖特設ローイング会場
3	ホッケー		全種別	天理市	親里ホッケー場
4	セーリング		全種別	和歌山県 和歌山市	和歌山県和歌山マリーナ (ディンギーマリーナ)
5	ハンドボール		未定	生駒市	(仮称) 生駒市総合公園新体育館
6	馬術		成年男子 成年女子 少年	兵庫県 三木市	三木ホースランドパーク
7	クレール射撃		成年	三重県 伊賀市	三重県上野射撃場

(留意事項)

- 開催予定施設は、今後中央競技団体の視察結果等により、会場の追加・変更が生じる場合がある。
- 種別欄の「未定」については、今後協議する。

	競技数	種目数	市町村数
第5次選定(R8.3.26)	7	9	7

第85回国民スポーツ大会 競技会場地市町村第5次選定（案）

【市町村別】

No.	市町村名	競技（種目名）		種別	開催予定施設
1	天理市	水泳	オープンウォーター スイミング	男子 女子	（仮称）白川ダム特設オープンウォータースイミング会場
		ホッケー		全種別	親里ホッケー場
2	生駒市	ハンドボール		未定	（仮称）生駒市総合公園新体育館
3	川上村	ローイング		全種別	（仮称）おおたき龍神湖特設ローイング会場
4	三重県 伊賀市	クレール射撃		成年	三重県上野射撃場
5	大阪府 大阪市	水泳	飛込	全種別	A s u e 大阪プール
			アーティスティック スイミング	少年女子	
6	兵庫県 三木市	馬術		成年男子 成年女子 少年	三木ホースランドパーク
7	和歌山県 和歌山市	セーリング		全種別	和歌山県和歌山マリーナ （ディンギーマリーナ）

（留意事項）

- 開催予定施設は、今後中央競技団体の視察結果等により、会場の追加・変更が生じる場合がある。
- 種別欄の「未定」については、今後協議する。

第 85 回国民スポーツ大会 開催予定施設の変更(案)

第 85 回国民スポーツ大会競技会場地市町村第 1 次選定（令和 5 年 8 月 31 日第 3 回常任委員会決定）において選定した開催予定施設を、次のとおり変更する。

【競技別】

競技・種目	種別	市町村名	開催予定施設	
レスリング	成年男子	生駒市	変更前	生駒市体育協会滝寺 S.C.体育館
	少年男子 女子		変更後	(仮称)生駒市総合公園新体育館

(変更理由)

市立体育館新設のため

## 第85回国民スポーツ大会競技会場地市町村選定状況一覧

※開催予定施設の（ ）書きの数字は選定された試合場（面）数  
 ※選定状況欄の（ ）書きの数字は、今後選定する試合場（面）数/全選定数

No.	競技	種目	種別	市町村名	開催予定施設	選定状況
1	陸上競技		全種別	奈良市	ロートフィールド奈良	4次
2	水泳	競泳	全種別	大和郡山市	スイムピア奈良	2次
		水球	少年男子 女子			
		飛込	全種別	大阪府 大阪市	A s u e 大阪プール	5次
		アーティスティック スイミング	少年女子			
オープンウォーター スイミング	男子 女子	天理市	(仮称)白川ダム特設オープンウォータースイミング会場	5次		
3	サッカー		未定	奈良市	ロートフィールド奈良(主競技場・補助競技場)(2)	2次
				橿原市	鞆工房山本アスレチックフィールド橿原(1)	
					ヤタガラスフィールド橿原(1)	
				御所市	御所市民運動公園(1)	1次
				葛城市	新庄第一健民運動場(1)	2次
				田原本町	奈良県フットボールセンター(1)	調整中 (天然芝1以上)
4	テニス		成年男子 成年女子	橿原市	橿原運動公園テニスコート	3次
			全種別	明日香村	ワタキューテニスパーク明日香	
5	ローイング		全種別	川上村	(仮称) おおたき龍神湖特設ローイング会場	5次
6	ホッケー		全種別	天理市	親里ホッケー場(2)	5次
7	ボクシング		成年男子 少年男子 成年女子	奈良市	ロートアリーナ奈良	2次
8	バレーボール	6人制	成年男子	平群町	平群町総合スポーツセンター(1)	2次
			成年女子	葛城市	當麻スポーツセンター総合体育館(1)	3次
			少年男子	田原本町	田原本町中央体育館(2)	2次
			少年女子	香芝市	香芝市総合体育館(2)	1次
		ビーチバレー ボール	少年男子 少年女子	十津川村	(仮称)十津川村ビーチバレーボール特設会場	2次
9	体操	競技	全種別	橿原市	(仮称) 県立アリーナ	3次
		新体操	少年男子 少年女子			
		トランポリン	男子 女子	大和郡山市	大和郡山市総合公園施設多目的体育館	2次
10	バスケットボール		未定	橿原市	(仮称) 県立アリーナ(3)	3次
					(仮称) 橿原運動公園体育館(1)	
				五條市	ベストラインシダーアリーナ(2)	3次
				宇陀市	宇陀市総合体育館(2)	2次

※開催予定施設の（ ）書きの数字は選定された試合場（面）数  
 ※選定状況欄の（ ）書きの数字は、今後選定する試合場（面）数／全選定数

No.	競技	種目	種別	市町村名	開催予定施設	選定状況
11	レスリング		成年男子 少年男子 女子	生駒市	(仮称) 生駒市総合公園新体育館	1次
12	セーリング		全種別	和歌山県 和歌山市	和歌山県和歌山マリーナ (ディンギーマリーナ)	5次
13	ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	宇陀市	宇陀市総合体育館	1次
14	ハンドボール		未定	生駒市	生駒市体育協会総合S.C. 体育館(1)	1次
					生駒市体育協会滝寺S.C. 体育館(1)	
					(仮称) 生駒市総合公園新体育館(1)	5次
						調整中 (2/5)
15	自転車	トラック	男子A 男子B 女子	奈良市	奈良県営競輪場	2次
		ロード		宇陀市	宇陀市特設ロードレースコース	
16	ソフトテニス		全種別	大和高田市	ワタキューテニスパーク明日香(明日香村)	3次
17	卓球		全種別	桜井市	芝運動公園総合体育館	2次
18	軟式野球		成年男子	奈良市	ロートスタジアム奈良(1)	1次
				大和郡山市	ならっき一球場(1)	
				橿原市	橿原運動公園硬式野球場(1)	3次
					さとやくスタジアム(1)	
五條市	ベストラインスタジアム(1)	2次				
19	相撲		成年男子 少年男子	葛城市	葛城市民体育館	1次
20	馬術		成年男子 成年女子 少年	兵庫県 三木市	三木ホースランドパーク	5次
21	フェンシング		全種別	斑鳩町	すこやか斑鳩・スポーツセンター中央体育館	2次
22	柔道		成年男子 少年男子 女子	橿原市	(仮称) 県立アリーナ	3次
23	ソフトボール		成年男子	三宅町	三宅健民運動場(1)	2次
				広陵町	広陵健民運動場(1)	
			成年女子	桜井市	芝運動公園運動場(2)	1次
			少年男子	三郷町	三郷中央公園多目的広場(1)	2次
				王寺町	王寺健民運動場(1)	
少年女子	広陵町	第二浄化センタースポーツ広場運動場(2)				
24	バドミントン		全種別	橿原市	(仮称) 橿原運動公園体育館	3次
25	弓道		全種別	橿原市	(仮称) 県立新弓道場	3次
26	ライフル射撃	C P	成年男子	奈良市	奈良県警察学校射撃場	2次
		C P以外	全種別			調整中

※開催予定施設の（ ）書きの数字は選定された試合場（面）数  
 ※選定状況欄の（ ）書きの数字は、今後選定する試合場（面）数/全選定数

No.	競技	種目	種別	市町村名	開催予定施設	選定状況
27	剣道		全種別	奈良市	ロートアリーナ奈良	1次
28	ラグビーフットボール		成年男子	御所市	御所市民運動公園	2次
			少年男子	天理市	親里ラグビー場	
				御所市	御所市民運動公園	
			女子	天理市	親里ラグビー場	
29	スポーツクライミング		全種別	香芝市	(仮称)香芝市スポーツクライミング会場	2次
30	カヌー	スプリント	全種別	吉野町	(仮称)津風呂湖特設カヌー会場	調整中
		スラローム	成年男子 成年女子			
		ワイルドウォーター	成年男子 成年女子			
31	アーチェリー		全種別	奈良市	ロートフィールド奈良	2次
32	空手道		全種別	香芝市	香芝市総合体育館	3次
33	銃剣道		成年男子 少年男子	下市町	下市中央公園総合体育館	2次
34	クレール射撃		成年	三重県 伊賀市	三重県上野射撃場	5次
35	ボウリング		全種別	大和高田市	オプトボウルタカダ	1次
36	ゴルフ		成年男子	奈良市	奈良国際ゴルフ倶楽部(1)	1次
			女子	大淀町	花吉野カントリー倶楽部(1)	2次
			少年男子	奈良市	奈良柳生カントリークラブ(1)	4次
37	トライアスロン		成年男子 成年女子	天理市	(仮称)白川ダム特設トライアスロン会場	4次
38	高等学校野球	硬式		橿原市	さとやくスタジアム	2次
		軟式		奈良市	ロートスタジアム奈良	1次

	競技数	種目数	試合場(面)数	市町村数	すべての競技(種目)の会場地が選定された競技数(実数)	
第1次選定(R5.8.31)	12	12	16	8	第1次選定(R5.8.31)	5
第2次選定(R6.8.7)	18	21	35	19	第2次選定(R6.8.7)	10
第3次選定(R7.3.26)	11	12	18	7	第3次選定(R7.3.26)	10
第4次選定(R7.8.5)	3	3	3	2	第4次選定(R7.8.5)	3
第5次選定(R8.3.26)	7	9	10	7	第5次選定(R8.3.26)	6
調整中	4	5	5	—		

※複数種目からなる競技については、一部の種目における競技会場市町村が選定された場合でも1競技(種目)としてカウントしている。  
 ※市町村数は、実数ではなく、第1次・第2次・第3次・第4次・第5次選定ごとに該当する数を記載している。

(参考)

	競技数	種目数	試合場(面)数
必要数(実数)	38	50	87
選定数(第1次～第5次の計)	34	45	82
選定率	89%	90%	94%

会場地選定市町村別一覧

No.	市町村名	1次	2次		3次	4次	5次
1	奈良市	軟式野球 1	サッカー 2	ボクシング		陸上競技	
		剣道	自転車 (トラック)	ライフル (C P)		ゴルフ 1	
		ゴルフ 1	アーチェリー				
		高校野球 (軟式)					
2	大和高田市	ボウリング			ソフトテニス		
3	大和郡山市	軟式野球 1	水泳 (競泳)	水泳 (水球)			
			体操 (トランポリン)				
4	天理市		ラグビーフットボール			トライアスロン	水泳 (オープンウォータースイミング)
							ホッケー 2
5	橿原市		サッカー 2	高校野球 (硬式)	テニス		
					体操 (競技)		
					体操 (新体操)		
					バスケットボール 4		
					軟式野球 2		
					柔道		
					バドミントン		
6	桜井市	ソフトボール 2	卓球				
7	五條市		軟式野球 1		バスケットボール 2		
8	御所市		サッカー 1	ラグビーフットボール			
9	生駒市	レスリング					ハンドボール 1
		ハンドボール 2					
10	香芝市	バレーボール 2	スポーツクライミング		空手道		
11	葛城市	サッカー 1			バレーボール 1		
		相撲					
12	宇陀市	ウエイトリフティング	バスケットボール 2	自転車 (ロード)			
13	平群町		バレーボール 1				
14	三郷町		ソフトボール 1				
15	斑鳩町		フェンシング				
16	三宅町		ソフトボール 1				
17	田原本町		バレーボール 2	サッカー 1			
18	明日香村				テニス		
19	王寺町		ソフトボール 1				
20	広陵町		ソフトボール 3				
21	吉野町				カヌー (スプリント)		
22	大淀町		ゴルフ 1				
23	下市町		銃剣道				
24	十津川村		ビーチバレーボール				
25	川上村						ローイング

選定外町村 (14町村)

山添村、安堵町、川西町、曽爾村、御杖村、高取町、上牧町、河合町、黒滝村、天川村、野迫川村、下北山村、上北山村、東吉野村

県外開催

三重県 伊賀市 (クレール射撃)、大阪府 大阪市 (水泳 (飛込・アーティスティックスイミング))、兵庫県 三木市 (馬術)、和歌山県 和歌山市 (セーリング)

競技会場地（国スポ正式競技・特別競技）未選定競技一覧

R8. 3. 26現在

競技	備考
サッカー（1面）	
ハンドボール（2面）	
ライフル射撃（C P以外）	県外会場候補地も含めて検討中
カヌー（スラローム・ワイルドウォーター）	

第85回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第2次選定（案）

【 競 技 別 】

No.	競技	種別	市町村名	開催予定施設
1	バウンドテニス	全種別	奈良市	ロートアリーナ奈良
2	エアロビック	全種別		

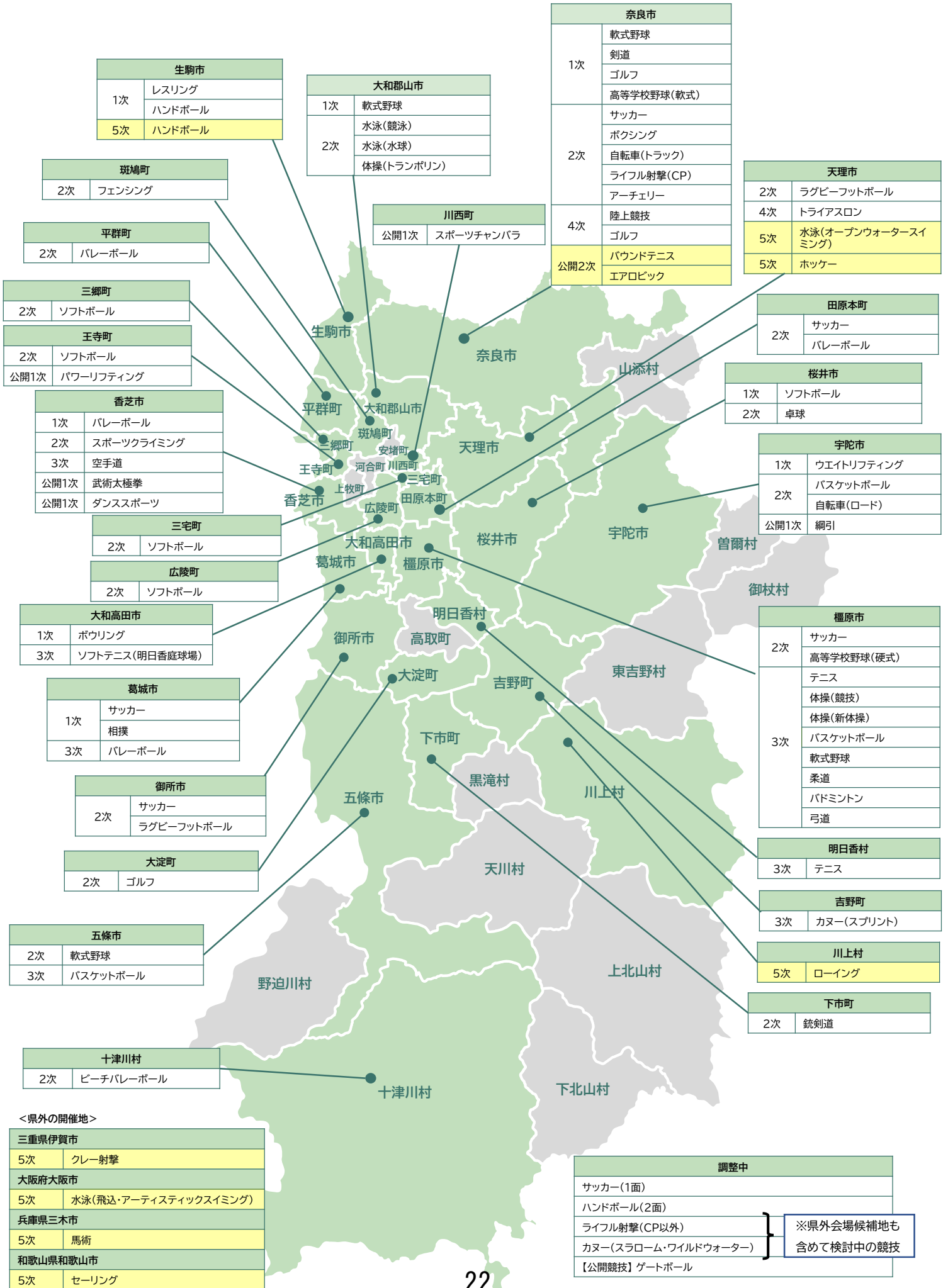
【 市 町 村 別 】

No.	市町村名	競技	種別	開催予定施設
1	奈良市	バウンドテニス	全種別	ロートアリーナ奈良
2		エアロビック	全種別	

【 （参考）選定状況一覧 】

No.	競技	種別	市町村名	開催予定施設	選定状況
1	綱引	全種別	宇陀市	宇陀市総合体育館	1次
2	ゲートボール	全種別			調整中
3	武術太極拳	全種別	香芝市	香芝市総合体育館	1次
4	パワーリフティング	全種別	王寺町	王寺アリーナ	1次
5	バウンドテニス	全種別	奈良市	ロートアリーナ奈良	2次
6	エアロビック	全種別	奈良市	ロートアリーナ奈良	2次
7	スポーツチャンバラ	全種別	川西町	川西町中央体育館	1次
8	ダンススポーツ	全種別	香芝市	香芝市総合体育館	1次

# 競技会場地選定の状況(国スポ 正式競技・特別競技・公開競技) R8.3.26現在



第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会  
総合開・閉会式会場地選定（案）

内容	市町村名	開催予定施設
総合開・閉会式 (開・閉会式)	橿原市	(仮称) 県立アリーナ

【選定の理由】

1. 橿原市は、条坊制の都「藤原京」がつくられ、体系的な法律「大宝律令」が完成した地。日本のはじまりの地である橿原市で、両大会の開・閉会式を開催することで、「新たな大会のはじまり」を表現することができる。
2. (仮称) 県立アリーナは、固定席、収容人数ともに県内最大の屋内施設になる見込みである。
3. 天候の影響を受けることなく、選手のコンディションに配慮した式典とすることが可能である。
4. 屋内施設ならではの映像・音響演出や式典全体の時間構成の見直しにより、参加者ファーストの式典運営を実現し、奈良県が目指す「コンパクトな、新たな大会」を県内外にアピールすることができる。

第85回国民スポーツ大会 記録業務基本方針（案）

第85回国民スポーツ大会における競技成績等記録の収集・速報及び総合成績の算出に関する業務（以下「記録業務」という。）は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める「国民スポーツ大会開催基準要項」、「同細則」及び「国民スポーツ大会記録情報処理要項」に基づき行うほか、次の基本方針により実施する。

1 記録業務の推進

県、会場地市町村及び関係競技団体は、記録業務を分担し、相互に連携を図りながら、正確かつ迅速に記録業務を推進する。

2 記録本部の設置

県及び会場地市町村は、記録業務を円滑に推進するため、それぞれ記録本部を設置する。

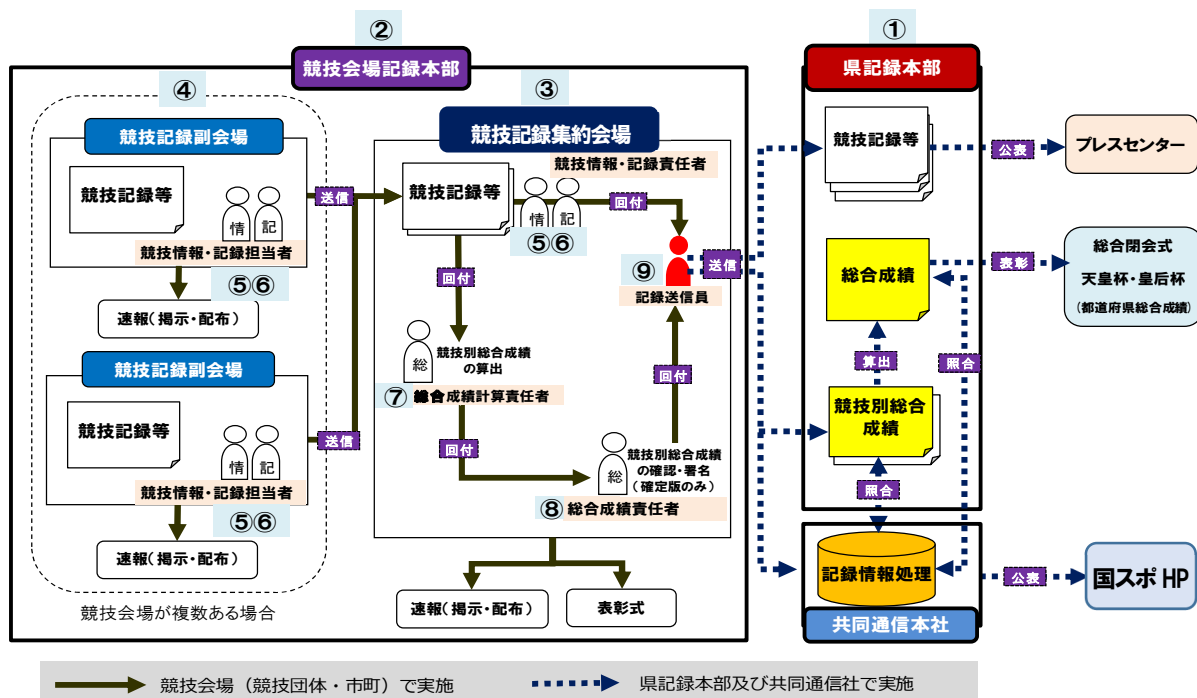
3 記録システムの使用

県は、記録業務を効率的に実施するため、競技成績等記録を正確かつ迅速に処理することのできる記録システムを使用する。

4 その他

この方針に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

記録業務の流れ（第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」業務マニュアルより抜粋加工）



◆記録業務の用語説明

①	県記録本部	開催基準要項に基づき、県委員会が設置する記録本部のこと。
②	競技会場記録本部	会場地委員会が競技会場ごとに設置する記録本部のこと。
③	競技記録集約会場	競技会場記録本部のうち、競技記録等の収集・速報および競技別総合成績を算出し、県記録本部へ送信する会場のこと。
④	競技記録副会場	競技会場記録本部のうち、競技記録等を収集・速報するとともに、競技記録集約会場へ送信する会場のこと。ただし、競技日程等により県記録本部へ送信する場合もある。
⑤	競技情報責任者 (担当者)	責任者を競技記録集約会場に、担当者を競技記録副会場に配置し、「競技運営に関する情報」の収集・速報業務の把握・総括および問い合わせ等の業務を行う。
⑥	競技記録責任者 (担当者)	責任者を競技記録集約会場に、担当者を競技記録副会場に配置し、「競技記録に関する情報」の収集・速報業務の把握・総括および問い合わせ等の業務を行う。
⑦	総合成績計算責任者	中央競技団体および総合成績責任者との連絡調整および総合成績の算出を行う。
⑧	総合成績責任者	中央競技団体が選出し、競技別総合成績の確認および確定をやる。
⑨	記録送信員	県 (共同通信社) が競技記録集約会場に配置し、競技記録集約会場から県記録本部へ競技記録等の送信業務を行う。

第30回全国パラスポーツ大会 審判員・要資格運営員養成計画（案）

1 趣旨

第30回全国パラスポーツ大会の各競技の円滑な運営と本県及び地域スポーツの一層の普及・振興を目的に、審判員及び要資格運営員の資格取得、資格維持及び資質向上を図るため、審判員・要資格運営員養成計画を作成し、計画的かつ円滑に事業を推進する。

2 基本事項

下記に基づいて第30回全国パラスポーツ大会審判員・要資格運営員養成計画を作成する。

- (1) 第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会 競技役員等編成基本方針
- (2) 第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会 競技役員等養成基本方針
- (3) 第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会 競技役員等養成基本計画
- (4) 先催県における競技会運営状況
- (5) 競技団体役員数の現状

3 養成目標数

各競技団体が、現在及び今後の競技団体内の状況を調査・想定し、審判員及び要資格運営員の養成目標数を設定・・・＜別表＞

4 養成年次計画

各競技団体が養成年次計画を作成し養成する。

5 養成方法

中央講習会等への派遣及び県内講習会の開催等により養成する。

6 その他

毎年各競技団体の養成状況を確認し、適宜計画を見直すこととする。

<別表>

第30回全国パラスポーツ大会 審判員・要資格運営員養成目標数

No.	内 訳 競技名	競 技 役員数	資格が必要な競技役員数			県外からの派遣数			県 内 必要数 ⑦= ③-⑥	開催時 従 事 見込数 ※1 ⑧	不足数 ⑨= ⑦-⑧	養 成 目標数 ※2
			審判員 ①	要資格 運営員 ②	計 ③= ①+②	中 央 ④	近 県 ⑤	計 ⑥= ④+⑤				
1	サウンドテーブルテニス	31	16	0	16	0	3	3	13	0	13	17
2	フライングディスク	139	102	12	114	0	34	34	80	10	70	91
3	ポッチャ	109	30	20	50	0	0	0	50	5	45	59
4	車いすバスケットボール	125	42	14	56	3	9	12	44	12	32	42
5	ブラインドベースボール	67	20	9	29	0	5	5	24	15	9	12
6	フットソフトボール	59	15	6	21	0	5	5	16	10	6	8
合 計		530	225	61	286	3	56	59	227	52	175	229

※1 開催時従事見込数 : 2031年開催時に審判員・要資格運営員として活動できる県内有資格者数

※2 養成目標数 : 原則として、⑨不足数に1.3を乗じた数 (1.3倍の安全率は途中で資格取得が困難になった場合の減少数を考慮して設定)

第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会  
宿泊・衛生基本方針（案）

第85回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）・第30回全国パラスポーツ大会（以下「全スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「参加者」という。）の宿泊、食事の提供及び衛生対策については、「第85回国民スポーツ大会・第30回全国パラスポーツ大会開催基本構想」を踏まえ、国スポ及び全スポの参加者等が清潔で快適な環境のもとで十分な活躍や観覧ができるよう、次の方針に基づき行うものとする。

### 1. 宿 舎

- (1) 参加者の宿舎は、原則として、会場地市町村内の旅館等（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用する。
- (2) 会場地市町村内の旅館等で参加者の収容が困難な場合は、その地域の実情に応じ、関係機関・団体等と協議の上、その他施設及び近隣市町村の旅館等を利用する。
- (3) 風紀上、衛生上、安全対策上等の理由により、支障があると認められる施設は宿舎として利用しない。

### 2. 配 宿

- (1) 国スポ参加者の配宿については、県と会場地市町村が協議して行う。全スポ参加者の配宿については、県が行う。
- (2) 参加者の配宿は、以下のことに考慮して行う。
  - ① 選手・監督の宿舎は、都道府県別、競技別、競技種別、男女別を考慮して配宿する。
  - ② 選手・監督等の宿舎は、競技会場及び練習会場までの交通状況を考慮して配宿する。
  - ③ 役員、視察員、報道員等の宿舎は、原則として、選手・監督の宿舎とは別にする。
  - ④ 全スポ参加者にとって、利用しやすい宿舎に配宿するよう努める。

### 3. 宿泊料金

国スポ参加者の宿泊料金は、県及び旅館等の関係団体と協議の上、公益財団法人日本スポーツ協会において決定する。

全スポ参加者の宿泊料金は、国スポ宿泊料金を基本とし、県が決定する。

### 4. 食 事

参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養のバランスがよいものとする。また、豊かな自然に恵まれた奈良県の食材を取り入れた郷土色豊かなものを提供するよう努める。

## 5. 食品衛生

参加者等の食の安全・安心を確保するため、関係機関・団体等の協力を得て、食品関係施設等の衛生管理体制を整えるとともに、食品衛生に関する知識の普及及び意識の一層の啓発を図る。

## 6. 環境衛生

参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関・団体等のもとより、広く県民の協力を得て、宿舍の衛生対策、各会場及びその周辺環境の美化、廃棄物の適正処理・発生抑制・リサイクルの推進等に努めるとともに、環境衛生に関する知識の普及及び意識の一層の啓発を図る。

第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会  
輸送・交通基本方針（案）

第 85 回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第 30 回全国パラスポーツ大会（以下「全スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員その他の関係者（以下「参加者」という。）及び一般観覧者の輸送については、「第 85 回国民スポーツ大会・第 30 回全国パラスポーツ大会開催基本構想」を踏まえ、道路及び交通の状況等に十分配慮しながら、安全かつ確実にを行うものとする。

## 1 参加者の輸送

## (1) 全国輸送

ア 全国から来県する参加者の輸送については、各派遣元団体等で来県方法を決定するものとする。

イ 県及び会場地市町村は、関係機関等の協力を得て、円滑な輸送の確保に努める。

## (2) 開・閉会式の輸送

ア 開・閉会式における参加者の輸送については、県が会場地市町村及び関係機関等の協力を得て実施する。

イ 原則として計画輸送とし、円滑な輸送の確保に努める。

## (3) 競技会場地の輸送

ア 国スポの競技会場地における参加者の輸送については、会場地市町村が県及び関係機関等の協力を得て実施する。また、同一の競技を 2 市町村以上の会場地で行う場合は、円滑な輸送が行われるよう、関係市町村が協議して実施する。

イ 全スポの競技会場地における参加者の輸送については、県が関係機関等の協力を得て実施する。

## (4) 指定集合地の設定

県及び会場地市町村は、国スポの開・閉会式及び各競技会場地における参加者の輸送を円滑に行うため、宿舍の分布、参加人員、道路交通事情等を考慮し、バス、タクシーその他の車両の乗降場として必要に応じて指定集合地を設ける。

## 2 一般観覧者の輸送

(1) 一般観覧者の開・閉会式及び競技会場地の輸送については、県及び会場地市町村が関係機関等の協力を得て実施する。

(2) 一般観覧者の輸送は、原則として公共交通機関の利用とし、道路交通事情等に応じて必要な措置を講じるなど、円滑な輸送の確保に努める。

- (3) 一般観覧者の自家用車での開・閉会式及び競技会場地への乗り入れについては、道路交通事情及び駐車場の設置状況に応じて必要な制限を行う。

### 3 車両等及び駐車場の確保

- (1) 参加者及び一般観覧者の輸送に必要な車両等については、県及び会場地市町村が関係機関等の協力を得て、その確保に努める。
- (2) 車両については、ユニバーサルデザインやバリアフリーに対応した車両の確保に努めるとともに、障害者等の移動に配慮する。
- (3) 開・閉会式及び競技会場地における駐車場については、県及び会場地市町村が、その確保に努めるとともに、遠隔となる駐車場については、必要な措置を講じる。

### 4 交通渋滞及び交通安全対策

県及び会場地市町村は、期間中における交通安全の確保と交通混雑の緩和を図るため、関係機関等のもとより、広く県民に協力を求め、実情に応じて適切な対策を講じる。

### 5 環境に配慮した運営

県及び会場地市町村は、開・閉会式及び競技会場地における参加者及び一般観覧者の輸送については、自家用車での乗り入れ自粛や公共交通機関の利用促進を呼びかけるなど、環境に配慮した運営に努める。